[マツダ] オイル劣化の集積値クリア(例: CX-5 KE2FW)

概要

「オイル劣化の集積値クリア」はエンジンオイルを交換した時に実施します。

操作

1.	『メーカー選択』画面から 〔国産乗用車〕 - 〔マツダ〕 を選択して [ENTER] を押します。	メーカー選択 国産乗用車 トヨタ/レクサス 輸入車 日産/インフィニティ 国産トラック ホンダ/アキュラ 0BDI1 三菱 スズキ ダイハツ マツダ スバル ENTER:選択 EXIT:戻る
2.	『マツダメインメニュー』画面で、 <mark>〔作業サポート〕</mark> を選択して [ENTER]を押します。	マツダ メインメニュー マクティブテスト ENTER:選択 EXIT:戻る
		作業サポート
3.	単両拾載ンステムの確認が始まります。	車両搭載システム確認中… しばらくお待ち下さい 0% エンジン

5.	『エンジン作業サポート』の画面で、 <mark>〔PCM データリセット〕</mark> を選択して[ENTER] を押します。	エンジン作業サポート PCMデータリセット ト DPF再生 インジェクション量の修正 初期化 ト インジェクタコード登録 車体番号読取 (OBD 09) ENTER : 選択 EXIT : 戻る
6.	『PCM データリセット』の画面で、 【オイル劣化の集積値リセット】 を選択して [ENTER] を押します。	PCMデータリセット PCMデータリセット オイル劣化の集積値リセット フューエルボンブデータリセット インジェクタデータリセット MAFセンサデータリセット 02センサデータリセット DPFデータリセット DPFデータリセット ENTER:選択 EXIT:戻る
7.	確認画面が表示されますので、 [ENTER] を押します。	オイル劣化の集積値リセット エンジンオイル劣化の集積地をリセットします 参考: 実行する前に、エンジンオイルを交換してください ENTER:次へ EXIT:中止
8.	オイル劣化の集積値リセットが開始されます。	オイル劣化の集積値リセット イニシャライズ中… しばらくお待ち下さい
9.	オイル劣化の集積値リセットが完了したら、 イグニションスイッチを OFF にします。	オイル劣化の集積値リセット 作業が成功しました イグニッションスイッチをOFFにしてください ENTER/EXIT:終了

10.	20 秒間待ってからイグニションスイッチを ON にして下さい。	オイル劣化の集積値リセット 後処理中 そのまま、20 秒間お待ちください 45%
11.	『PCM データリセット』の画面に戻ります。	PCMデータリセット PCMデータリセット オイル劣化の集積値リセット フューエルボンブデータリセット インジェクタデータリセット MAFセンサデータリセット 02センサデータリセット DPFデータリセット ENTER:選択 EXIT:戻る
<u>エラー</u> 正常に 右のエ	完了しない場合は、 ラー画面が表示されます。	ERROR 通信が確立出来ません! ユニットが装備されていないか、 ソフトが対応していません EXIT: 戻る